

最終面接対策 編

最終面接は、取締役や役員が行うと思います。では、何をどこを見ているか。

まず、最初の印象が大切！

挨拶を大きな声で、元気よく、また役員の方々が忙しい中時間を取っていただいているという感謝の気持ちと面接に臨むやる気を伝えること。

この言葉が、面接官との距離を縮めます。そしてライバルの学生との差をつけることが出来ます。

そして、次に仕事ができるかどうかを見えています。ここで重要なポイントが自信を持った振る舞いや言動です。

「自信を持って」と安易に言われてもまだ仕事をしたこともないのに...どのように自信を持ったらいいのかわからない方がほとんどです。

自信は、人に言われて持つものではありません。自分自身が感じないと得られないものが自信です。そして自分自身のやりたいことを実現するためには自信を持たないと進みません。

まずは、自信を持つために、学生時代に自分自身が頑張って取り組んだことを思い出してください。一生懸命取り組みやりきった事に対して自信を持ってください。

過去の自分に自信を持つことが大切です。これが「内面からあふれる自信」につながります。

次に見ている点が、今働いている方や取引先など関係者と人間関係を構築して協力的に取り組むことが出来るかです。だから人間らしさが重要です。質疑応答も学生らしく、人間らしく前向きに発言することで適応能力が高いと思われれますよ。

目の前にいる方を大切に、貴社が第一希望です。胸を張って行ってください。感謝の気持ちと人への思いやり、自信に満ち溢れた姿を最終面接では見えています。

さあ～最終面接を楽しみましょう。内定に近づきますよ。

面接練習は大阪新卒応援ハローワークまで。